

SDGs 未来都市 郡山市 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



こおいやま女性の活躍推進ネットワーク会議
女性活躍推進事例集



郡山市男女共同参画課



目 次

はじめに	P. 1
こおりやま女性ネットワーク＊H a n aの会	P. 2
高柳電設工業株式会社	P. 3
一般財団法人慈山会医療研究所附属 坪井病院	P. 4
株式会社東邦銀行	P. 5
株式会社ニノテック	P. 6
日本大学工学部	P. 7
福島県商工信用組合	P. 8
福島県男女共生課	P. 9
福島トヨペット株式会社	P.11
富士ゼロックス福島株式会社	P.12
陸奥テックコンサルタント株式会社	P.13
郡山市男女共同参画センター	P.14
郡山市の女性活躍推進に向けた取組み（男女共同参画）	P.15

（団体は 50 音順です）





はじめに

本市では、あらゆる分野での女性の活躍を推進するため、多種多様な団体等が情報交換を行うことにより相互に連携を図り、女性の活躍の推進を加速することを目的に、2014年に、「こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議（以下「ネットワーク会議」という。）を設置しました。

ネットワーク会議の構成団体をはじめ、皆様が女性活躍推進に向けた取組みを加速させるきっかけとなるよう、この事例集を作成しました。

この事例集をご覧になり、身近なところから、女性活躍推進に向けた取組みを始めてみませんか。



福島県看護協会郡山支部



一般財団法人慈山会医学研究所付属

坪井病院

業種：医療業

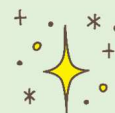
職員数 302名

男性：56名

女性：246名



私たちは、女性の活躍を推進するため、こんな取組みをしています！



看護師が健康で安心して働き続けるための 職場風土の実現

少子・超高齢社会が急速に進む中、医療・介護・福祉サービスへの需要が益々高まっています。

また、看護を取り巻く環境も今後更に多様化・複雑化していくことは必至です。

日本看護協会は「看護職が生涯を通して安心して働き続けられる環境づくりを推進する」とし、種々の事業に取り組んでいます。

24 時間を通じて患者さんに質の高い看護をし続けるためにも、看護師自身が元気に働くことのできる環境であることが大切です。

看護職は、年々男性看護師も増えてきていますが、まだまだ女性看護師が大半を占めています。

女性看護師が生涯を通じて働き続けるためには、結婚・出産・育児・介護などのライフイベントに合わせた自分らしい働き方ができるよう整えることが重要です。

当院では、看護師が家庭と仕事の両立を実現し、やりがいを持って働くことができるように次のような取組みを行っています。

- ① 夜勤交代制の働き方が選べる（2交代制・3交代制）
- ② 柔軟な勤務制度を積極的に活用（日勤のみ・短時間労働など）
- ③ チーム医療の促進
- ④ 年次有給休暇の取得促進・時間単位の有給休暇
- ⑤ 医療従事者勤務環境会議の定期開催などで仕事の負担軽減・時間外労働の削減への取り組み
- ⑥ 産前産後・育児・介護休暇制度を積極的に活用
- ⑦ 託児施設の設置
- ⑧ 教育・研修制度、資格取得支援、キャリア形成支援 など



すべてを地域のために

東邦銀行

業種：銀行業

従業員数 2, 127名

男性：1, 347名

女性：780名



私たちは、女性の活躍を推進するため、こんな取り組みをしています！



◆女性のキャリア形成支援

行内・行外のスキルアップ等を目的とした研修への積極的な参加

行員の声

★キャリア形成やマネジメント能力向上のために役立っています！！

◆仕事と家庭の両立支援

- ・積立特別休暇 ボランティア、イクまご（孫の育児）、傷病等
- ・短時間勤務 勤務体系を選択（育児・介護等に利用）
- ・育児休業 お子さんが3歳になるまで（当初5日間は特別休暇）
- ・事業所内保育施設 「とうほうみんなのキッズランド」を開設 等

行員の声

★子供の成長に合わせて仕事ができるので、両立しやすいです！！

★孫のために休暇が使用しやすく便利です！！

「とうほうみんなのキッズランド」の様子



- ◆2014年度郡山市男女共同参画推進事業者表彰を受賞！
- ◆福島県次世代育成支援認定企業（2005年度「仕事と生活の調和」推進企業認証）
- ◆2016年度 イクボス宣言
- ◆2017年度 厚生労働省「プラチナくるみん」認定取得
- ◆2016年度 厚生労働省「えるぼし（2段階目）」評価4項目達成
- ◆2017年度 内閣府「女性が輝く先進企業表彰」において「内閣総理大臣表彰」受賞
- ◆2017年度 厚生労働省「均等・両立推進企業表彰」において「厚生労働大臣優良賞」受賞



株式会社ニノテック

業種：その他の卸売業
 従業員数 177名
 男性：140名
 女性：37名



私たちは、女性の活躍を推進するため、こんな取組みをしています！



◆女性が働きやすい環境を支援しています！

育児支援のための制度を充実させ、復職した後も働きやすい環境が整っています。

現在、当社ではほとんどの女性社員が下記の制度を利用し、出産・育児後も職場復帰し、復職率100%になっています。

◆妊娠期間中の時間外労働の制限

妊娠中の社員は、時間外労働、休日労働、深夜業の免除が受けられます。

◆育児休業制度

子どもが1歳になるまでの期間、休業することができます。

また、保育園に入所できないなど、特別な事情がある場合は2歳まで延長が可能です。

◆育児のための短時間勤務制度

子どもが小学校に入学するまで、1日の勤務時間を6時間に短縮することが可能です。

◆子どもの看護のための休暇

子どもが小学校に入学するまで、有休とは別に1年につき子どもが1人なら5日まで、子どもが2人以上なら10日まで、子の看護等のために休暇を取得できます。

◆社員同士のコミュニケーションの場の クラブ活動を支援しています！

社員間のコミュニケーションの場を設けることを大切な福利厚生の一つと捉え、ソフトボール、ボウリングなどのクラブ活動があります。



年2回開催しているボウリング部主催のボウリング大会に社員と家族で参加。

子育ての話をしあったり、子供の成長を互いに感じながらコミュニケーションの場になっています。

子供もメダルやトロフィーやお菓子を貰い大喜びです！

◆子育て支援企業として、厚生労働省「くるみん」を2015年、2017年、2019年の3度の認定を受けています。





日本大学工学部

業種：教育・学習支援業
職員数 220名
男性：169名
女性：51名



私たちは、女性の活躍を推進するため、こんな取組みをしています!



工学部は、女子学生のために 就職支援プログラムを実施しています!

理系女子のために、就職指導課が主催となり、就職支援プログラムとして研修を行っています。

理系女子の進路、働き方などの研修を通して学んでもらい、女性の社会での活躍のために役立つように実施しています。

講師を招いての就職支援プログラムを行い、1年生から4年生までの全学年対象で、就職入門として理系女子の多様な働き方などを学んでもらっています。

自らが社会のために働くという認識を持ち、1年生は将来の企業選択のためにこれからの大学生活をどの様に過ごしていくか、4年生は今まで大学で学んできたことを糧にし、自らが活躍できる企業を選択できるようにと、将来を見据えての研修を行っています。



2018就職支援プログラム
College of Engineering, NIHON UNIVERSITY


リケジョ 全学年 女子学生対象
のための就職入門

日時: 9月15日(土)
10:40 ~ 12:10

会場: 54号館3階 5431教室
※日時・場所等について変更する場合がありますのでポータルサイトで確認してください。

理系出身の先輩の進路って?
主な内容
理系女子の多様な進路・働き方を知る
女性が活躍できる企業の選び方 女性の働き方って?
これからの大学生活、進路選択、就職活動の参考になる内容です。

主催: 日本大学工学部 就職指導課
講師: (株)リクルートキャリア





けんしん

福島県商工信用組合

業種：協同組織金融業

職員数 204名

男性：112名

女性：92名



私たちは、女性の活躍を推進するため、こんな取組みをしています!



◆育児短時間勤務制度では、 職員の要望に応え期間を延長しています!

規程では3才到達までと定めてありますが、現在の利用者は2名。
そのうち1名は子が就学するまでと希望しており、承認しています。

◆現役世代や定年後も女性が活躍しています!

現在、女性支店長が2名管理職として活躍しています。
また、定年後も嘱託として女性が長く活躍しています。
60才超 女性職員 8名(最高：71才)



Shinkumi Bank



しんくみ

ちかくにいるから、
チカラになれる。

2018年3月16日 ふくしま女性活躍応援宣言へ賛同



福島県男女共生課

職員数 6名
男性：2名
女性：4名



私たちは、女性の活躍を推進するため、こんな取り組みをしています!



ふくしま女性活躍応援会議

本県では、少子高齢化の進展に加え、震災後の人口流出により厳しい人口減少に直面しています。このような中、地方創生を成し遂げるためには、県民一人ひとりが活躍できる社会づくりが不可欠であり、とりわけ、女性の力が重要であることから、平成28年7月、知事と県内のさまざまな分野の長が「ふくしま女性活躍応援会議」を立ち上げ、官民一体となって女性が活躍できる環境づくりを進めています。

令和元年度のふくしま女性活躍応援会議の取組としては、令和元年7月31日（水）に福島県男女共生センターにて「キラっ人さんと創る元気なふくしまトークイベント・交流会」を開催しました。

また令和元年11月29日（金）にビッグパレットふくしまにて、女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進等をテーマとした講演会を開催しました。

記

1 トークイベント・交流会の開催

建設業、製造業、6次化・まちづくりといった分野で活躍されているゲストスピーカーの方に、御自身の体験を踏まえながら女性の活躍や働き方の見直しなどについてお話しいただきました。トークイベント終了後には、トークイベント登壇者に加え、様々な分野で活躍しているキラっ人さんにも御参加いただき、参加者のネットワークづくりを目的とした交流会を開催しました。

① トークイベント

コーディネーター：NPO法人ファザーリング ジャパン東北 代表理事 横田智史^{まことし}さん

ゲストスピーカー：東陽電気工事株式会社 代表取締役社長 石川格子^{のりこ}さん

株式会社陽と人 代表取締役 小林味愛^{みあい}さん

タカラ印刷株式会社 営業部長兼伝わるデザイン研究室長 佐々木まゆみさん

福島県知事 内堀雅雄

② 交流会

キラっ人さん：応用地質株式会社 地球環境事業部

環境再生エンジニアリング部 副部長 井上由美さん

J A ふくしま未来 福島地区本部金融共済担当部長 菅野房子さん

株式会社トーネット 行政事業推進一課 課長 佐藤恵さん



トークイベントの様子



交流会の様子

2 講演会「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」の開催

元（株）東レ経営研究所社長で（株）佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表の佐々木常夫さんを講師にお招きし、ワーク・ライフ・バランスを実現するための仕事の進め方や心構えなどについて、御自身の体験も含め、組織のトップとして実践されてきたお話をいただきました。

○内容

演 題：「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」

講 師：（株）佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表 佐々木常夫さん

参加者：約110名



「キラっ人☆ふくしま」をぜひご覧ください！

福島県女性活躍応援ポータルサイト「キラっ人☆ふくしま」では、県内の「キラっ人さん」や女性が働きやすい職場を実現しようと取り組んでいる企業をご紹介しますので、ぜひご覧ください。

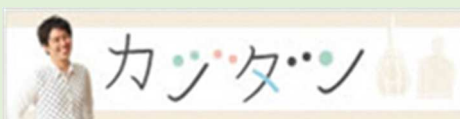
また、昨年新たに開設したカジダンページでは、泉崎村出身の料理家本田よう一さん監修のもと、男性の家事・育児・介護への参画に関するコラムや料理レシピなどを掲載しております。今まで家事や育児等にあまり関わってこなかったという方も、今後積極的に関わっていくことで、新たな発見や喜びを感じることができるかもしれません。これからの人生を豊かにするために、家事や育児等への関わり方を考えてみませんか？

福島女性活躍応援ポータルサイト キラっ人☆ふくしま

<https://www.kiratto-fukushima.jp/>



<https://www.kiratto-fukushima.jp/kajidan/>



お問い合わせ先 福島県生活環境部男女共生課

電話 024-521-7188、FAX 024-521-7887、メール danjo@pref.fukushima.lg.jp



福島トヨペット株式会社



業種 機械器具・小売業

従業員数 男性:520名 女性:102名 計:622名

平均年齢/勤続年数 男性:40歳/17.4年 女性:37歳/14.2年

福島トヨペットでは、働きやすい職場環境をつくることによって、女性社員が仕事とプライベートの調和を図り、その能力を十分に発揮できるよう、様々な取り組みを行っています。

女性エリアリーダーミーティング

ディーラーはまだまだ男性社会と思われがちです。女性が活躍できる会社を目指して、既存の女性役員と女性管理職(課長以上7名)がロールモデルとなり、女性社員が自身の生活設計や働き方について考え、キャリアプランを描くことができるよう1~2ヶ月に一度集まり、話し合いの場を設け各店舗へ発信・展開しています。



●活動内容

①おもてなし、正しいマナーについて

小笠原流礼法を取り入れた「おもてなしの質」の向上

②身だしなみチェック

全店舗へ全身鏡の設置。朝礼時に見だしなみチェックを導入



③レセプションスタッフ・業務スタッフ対象のチェックシートを導入

身だしなみ・お出迎え・お見送り・呈茶・担当者不在時の対応・電話対応などの基本をまとめ全70項目のチェックシートを作成し出来ていない項目からどのように改善していくかを検討。

④女性リーダーとして期待される役割の共有

仕事の悩みやその解決方法、女性管理職としての「ありがたい姿」の共有

○健康経営優良法人 2019(大規模法人部門)ホワイト500認定

○2019年「くるみん」認定

○イクボス宣言

富士ゼロックス福島株式会社

●業種：その他の小売業 ●男性：153人 女性：39人



柔軟な勤務制度の充実で女性が働きやすく、
女性中心のプロジェクト参画・資格取得の支援
などによって女性の活躍を推進します！

当社では、数年前から新勤務制度と称した「フレックスタイム制」「時間単位の有給休暇」の制度が導入され、育児、介護、通院、家庭の都合などで時間を割く場合も、仕事への影響を最小限に抑えることができることから、男女ともに多くの社員に利用されています。また、資格取得支援、女性のキャリア形成にも取り組み、働きやすい環境と意欲をもって働ける職場を目指しています。

社内の活用事例紹介

制度を活用してプライベートと仕事を両立し、いきいきと働く事例・活動をご紹介します。

フレックスタイム制度・時間単位の有給休暇制度を活用



●小学生の2人のお子さんを持つ女性社員

我が家には小学生の子供が2人おり、参観日や記録会等の学校行事はもちろんのこと、育成会・PTA等の活動もあり、1日・半日単位で有給を取得してはいくらあっても足りない程でした。しかし新勤務制度が導入され、必要な時に必要な分だけ時間を使うことが出来るようになり、今まで以上に有意義な時間を過ごすようになりました。

比較的、女性社員の活用率が高い。

【社内の新勤務制度活用状況】

～フレックスタイム制度・時間単位の有給休暇制度～

	19年4月			19年5月			19年6月		
	対象人数	活用人数	活用率(%)	対象人数	活用人数	活用率(%)	対象人数	活用人数	活用率(%)
男性	116	45	38.8	116	58	50.0	116	56	48.3
女性	27	13	48.1	27	15	55.6	27	15	55.6
計	143	58	40.6	143	73	51.0	143	71	49.7

※ 集計は管理職、パート社員、派遣社員を除く

男女ともに毎月、約半数の方が利用しています！

フレックスタイム制度はフレキシブルタイム内で活用される

コアタイム：社員が勤務しなければならない時間帯

フレキシブルタイム：社員がその選択により勤務することができる時間帯

女性社員がお子さんの学校行事へ参加するために取得することはもちろん、子育てをサポートする男性社員も活用しています。また健康管理は社会人として大切な義務。仕事の合間を活用して通院できるので、途中でやめることなく続けることができるなど、有効に利用され約半数の方がこの制度を活用しています。

●現在、介護や子育ての問題解決に向け在宅勤務制度を検討中

企画・立案からの女性プロジェクトチーム

社内で使用する啓蒙ポスターを、オリジナルで作成し、お客様に無料でデータを提供する活動「無料オリジナルツール」を女性中心のチームで発足。企画・立案・作成までを行い、全国で多くの方にご利用いただいています。

また、2018年には「低炭素杯2018」にファイナリストとして出場し、活動の事例を発表し「審査委員特別賞」を受賞しました。

活動を評価されたことで、責任とやりがいを実感することができ、チームメンバーの仕事に対する意欲向上に繋がっています。

●プロジェクトリーダー



現在、女性2名、男性1名のメンバーで活動しています。ポスターデザインは女性のデザイナーが担当していますので、よくお客様から「イラストがかわいい」「柔らかいデザインで使いやすい」という声をいただきます。女性中心で活動しているメリットを生かし、これからもお客様へのお役立ち活動として、継続していきたいと考えております。



●富士ゼロックスHP内「無料オリジナルツール」サイト



●ポスター

【郡山市男女共同参画推進事業者表彰受賞】平成28年度表彰

「男女がともに働きやすい環境づくり」に向けた弊社の取り組みが評価され、2017年2月25日に、郡山市「平成28年度男女共同参画推進事業者表彰」を受けました。当社では、社員が仕事と子育てを両立させることができ、女性が能力発揮・キャリア形成できるよう行動計画を策定しています。





陸奥テックコンサルタント株式会社

業種：技術サービス業
従業員数 89名
男性：63名
女性：26名



私たちは、女性の活躍を推進するため、こんな取組みをしています！



★育児休業取得後復帰者 1名有

休業後の復職支援として、教育訓練制度、短時間勤務制度があり、仕事と家庭の両立支援に取り組んでいます。

★女性社員の積極採用

女性社員を積極的に採用し、技術職場等女性が少ない職種へ配置し、女性の職域拡大に努めています。

★女性管理職の育成

管理職の育成に必要な業務の技術力向上、専門知識を養うための外部研修に参加し、女性管理職の育成に努めています。



社内研修（グループミーティング）

- ◆2018年度郡山市男女共同参画推進事業者表彰を受賞！
- ◆福島県次世代育成支援認証企業（2017年度「働く女性応援」中小企業認証、2009年度「仕事と生活の調和」推進企業認証）
- ◆2016年度 イクボス宣言



郡山市男女共同参画センター

指定管理：公益財団法人郡山市文化・学び振興公社

職員数 6名

男性：2名

女性：4名



私たちは、女性の活躍を推進するため、こんな取り組みをしています!



★男女共同参画推進の拠点 さんかくプラザ★

郡山市男女共同参画センター（さんかくプラザ）は、市民一人一人が性別にかかわらず、その人権が尊重されるとともに、あらゆる分野において平等で、豊かな活力のある「男女共同参画のまち郡山」の実現を目指すための市民活動の拠点です。

さんかくプラザでは、女性の活躍推進事業として、様々なセミナー、講座を実施しています。

《女性活躍に向けた主な事業》

- ◆女性の就活支援・エンパワーメント推進事業
女性の経済的自立、多様なチャレンジのための技術習得、資格取得等の支援。



パソコン初級講座

- ◆女性リーダー養成事業
あらゆる分野で活躍する女性リーダーを育成するため、リーダーとしてのスキル習得を支援。



パソコン中級講座

- ◆男性の育児参加・意識改革推進事業
男性の育児・家事参加の啓発・意識改革を推進。



父と子のふれあい教室

- ◆女性の起業応援事業
夢を叶えた女性の生き方等を通し、成功のポイントを学ぶことで女性の起業を応援。



講演会「夢を叶えた女性の生き方」

- ◆女性のための相談事業
女性相談員による女性の就労に関する相談会を毎月実施。





郡山市の女性活躍推進に向けた取組み (男女共同参画課)



(1) 「郡山市男女共同参画推進条例」(2003年4月施行)

「男女共同参画のまち 郡山」の実現を図るため、6つの基本理念を定め、男女共同参画を総合的かつ計画的に推進するために制定された条例です。

6つの基本理念

- 1 人権の尊重
- 2 男女の個性に応じた主体的な生き方への配慮
- 3 政策・方針決定過程への男女共同参画
- 4 家庭生活と地域、職場、学校等の活動との両立
- 5 生涯にわたる心身の健康
- 6 国際的協調

(2) 「第三次こおりやま男女共同参画プラン」(計画期間：2018年～2025年)

男女共同参画推進施策を総合的かつ計画的に推進するために策定された計画です。

基本目標1 男女平等を基本とした男女共同参画社会の実現

- ◆男女共同参画意の普及・啓発
- ◆ジェンダーに敏感な視点に立つ男女平等教育

基本目標2 すべての市民が人権を尊重される環境づくり

- ◆人権を尊重する意識の醸成
- ◆ハラスメント等により困難な立場にある市民への支援

基本目標3 あらゆる分野における女性の活躍の推進

- ◆雇用の分野等における男女の均等な機会と待遇の確保
- ◆意思決定過程への女性の参画促進
- ◆女性人材の育成と多様なチャレンジへの支援

基本目標4 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

- ◆仕事と生活の調和に向けた環境の整備
- ◆多様な働き方の推進

基本目標5 安全・安心な暮らしの実現

- ◆男女共同参画の視点を取り入れた健康支援
- ◆あらゆる暴力の根絶と被害者支援
- ◆安全・安心なまちづくりの推進

(3) 男女共同参画課の取り組み

第三次こおりやま男女共同参画プランに基づき、男女共同参画課では、女性活躍推進に向けた取り組みを実施しています。

こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議

2015年9月に施行された「女性活躍推進法」に基づき、あらゆる分野における女性の登用や活躍を推進するため、多種多様な団体等が情報交換を行うことにより相互に連携を図り、女性の活躍の推進を加速することを目的とした会議等を実施しています。



▲女性の活躍推進ネットワーク会議

理工系分野における女子活躍推進事業

理工系分野の女性活躍（女性の職域拡大）を目指し、女子生徒・児童に理工系分野に興味を持つきっかけづくりを提供するための事業を実施しています。

2016年度から2019年度は、バスツアーを開催し、市内の理工系施設等の見学、ものづくり体験等を行いました。



政治分野における男女共同参画推進事業

2018年に「政治分野における男女共同参画に関する法律」が施行されたことにより、政治分野への女性の参画を推進するため、講演会等の事業を実施しています。

さんかく教室（郡山市男女共同参画学習サポート事業）

人権尊重や男女共同参画、女性活躍推進について、専門の講師を無料で派遣する出前講座を実施しています。





郡山市市民部男女共同参画課

〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23番7号

TEL:024-924-3351 FAX:024-921-1340

Eメール danjokyoudou@city.koriyama.lg.jp

発行:2020年3月